

アスタキサンチン(AstaZine®)摂取により認知機能を 改善する作用を確認

この度、当社製品「AstaZine®」を用いてヒト臨床試験を実施した結果、総合記憶力の改善とアンケート「ここ 1 週間、ヒトやモノの名前を思い出すのに苦労しますか。」という問いに対して改善することを確認致しました。本試験は記憶力に衰えを感じている健常な日本人成人男女を対象とした試験となっており、結果は『応用薬理』に掲載されました。

応用薬理 Pharmacometrics 97(1/2),1-13(2019)

「Cognitive Function Improvement with Astaxanthin Intake: A Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study」

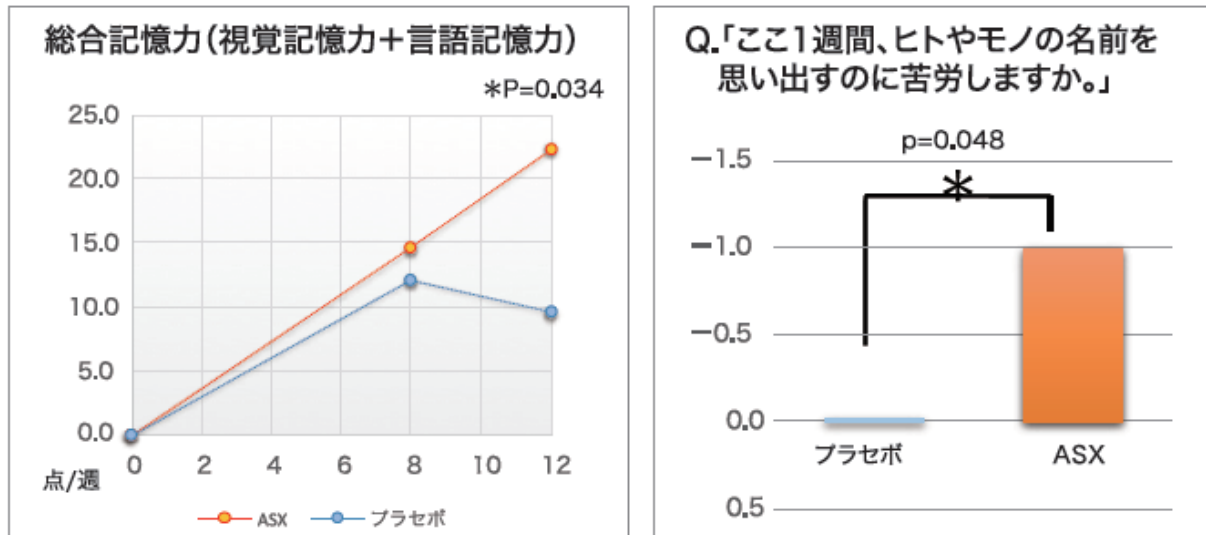
試験概要

- ・対象者：記憶力に衰えを感じている健常な日本人成人男女
- ・試験デザイン：ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験
- ・摂取方法：弊社製品「AstaZine®」を 9 mg(アスタキサンチンとして)含有したカプセルを試験食群、含有しないカプセルをプラセボ群として摂取
- ・測定項目：Cognitrax、オリジナルアンケート（リッカートスケール法）
- ・摂取期間：12 週間

結果

弊社製品「AstaZine®」をアスタキサンチンとして一日 9 mg、12 週間継続して摂取した結果、総合記憶力（言語記憶力と視覚記憶力のスコアから算出）がプラセボ摂取群と比較して有意に改善した。また、リッカートスケール法によるオリジナルアンケートでは「ここ 1 週間、ヒトやモノの名前を思い出すのに苦労しますか。」という問いに対し、有意に改善することが確認された。

図 1



※論文より作図

以上